

## 江別市における小中学生のいじめに対する意識について

例年、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるため、市内の児童生徒（小学校6年生及び中学校3年生）を対象として調査を実施しており、令和3年度の結果、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」割合は以下のとおりとなった。

## 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」割合

	令和3年度結果	令和元年度比	全国平均(%)	全国比
小学校6年生 (862人)	91.5 %	+ 1.2 %	84.1 %	+ 7.4 %
中学校3年生 (894人)	86.3 %	+ 8.6 %	81.4 %	+ 4.9 %

- ・「いじめは、どんな理由があってもいけないと思う」割合は、小学校6年生、中学校3年生ともに元年度及び全国平均を上回っている。
- ・各学校で実施されているいじめ根絶に向けたアンケートや児童生徒主体の集会活動を継続するとともに、早期発見・早期解決のため、いじめの積極的認知を進めていく必要がある。